



就任 あいさつ

飯豊町農業委員会会長 高橋亨一

任期満了に伴う飯豊町農業委員選挙につきまは、公選十人の定数内で、無投票当選となりました。組織推薦の五人と合わせ、十五人の内五人が新人、女性委員が三人の新たな体制でのスタートです。また、私はこのたび会長に再任いただき、その任の重さを痛感しています。

今年度から国の農業政策の舵取りが大きく変わりましたが、中山間地を抱える本町にとって、このままでは耕作放棄地が増加するのではないかと、いう危機感をいただいています。農地を集積し大規模農家を増やすだけでは、先人達が築き上げてきた貴重な農地を守ることはできません。今こそ、農業委員会の役割が問われていると考えています。貸し手と借り手の橋渡し役として、農地中間管理機構制度も活用しながら、更に担い手の育成・確保は、「飯豊町地域で育てる担い手協議会」を充足し、取り組みを強化していきます。農業・農業者のために委員一同、力を合わせながら頑張つてまいりますので、これまで同様ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

頑張ります 新委員の抱負



藤野更織
(議会推薦)

今期より新しく農業委員となり、身の引き締まる思いでいます。まだまだ未熟者ではありますが、精一杯勉強し役立ちたいと思いますのでご指導お願い申し上げます。



鈴木寛幸
(公選)

先輩委員の方々にご指導をいただきながら、飯豊町農業発展に努めてまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。



小川とよ子
(議会推薦)

厳しい農業情勢のなか、農政と農業継承の大切さを考え、農業委員として町の農業活性化に協力しながら頑張りたいと思います。



Hisayama Kazuo
(公選)

私事、農業委員に立候補して農業のこと又委員として何を行うのか全く何もわからない状態です。色々勉強させていただき、地域のため町のために働ける人材になろうと思います。ご指導よろしくお願いいたします。



小松新一
(白川土地改良区推薦)

農業情勢の厳しい中、大役を引き受け身の引き締まる思いです。緑豊かな飯豊の農村風景を守れるよう、そして我が町の農業はもとより農家が存続していける様、微力ながら努力していきたいと思っています。



農業体験

平成二十六年六月十二日に子育てサポートセンター「ほっと」の可愛らしい子供たちと、さつまいもや、ジャガイモの作付作業を行いました。あいにくの雨で、参加者が集まらず、小勢での作業でしたが、農業委員やお母さんの指導を受け、小さな手で一生懸命に土を掘り、種イモを植えていました。

「視察研修レポート」

会長職務代理 船山寿一

農業生産法人(有) 神内ファーム21&

土の博物館「土の館」

いをして研修を終了しました。

神内ファーム21は、プロミスを創業した神内良一氏が会長を退位した年に自らの私財を投じて平成九年に誕生しました。「克冬制夏」冬の寒さを克服し、夏の暑さを制すること。一年を通して農業が出来る環境を作る。というのが、神内ファームの理念です。

「土の館」では、館長からスガノ農機の歴史、農業機械の説明、乾土効果、高温障害を避ける土作りなど、農業における土づくりの大切さを受講しました。また、日本各地から集められた土壌サンプルや過去から現在までの農機具が展示されており、見学時間が瞬く間に過ぎていききました。全日程とても有意義な研修でした。

ファームは、広大な敷地内(約千六百町歩)

に温室フィルムハウス二十二棟、繁殖・肥育牛四千二百頭、放牧地があり、これからの農業を見据えて、地域に根ざした農業を推進していくことを目的ととしています。代表の言う「理想の農業」も資金の裏付けが無くては絵に描いた餅ですが、私費を投じて…というのが不気味なほどの「力」を感じてしまいました。

「飯豊町に行ってみよう」と神内氏の希望があり、そのときには是非飯豊町民にご講演を頂きたい。とお願



新・農業人フェア 2014

(東京国際フォーラム)



「新・農業人フェア」が七月五日(土)に東京国際フォーラムで開催され、一、三三三人の来場者で賑わいました。飯豊町ブースの相談者は七名(男性六名、女性一名)でした。相談者は農業経験がなく、山形県に来たことがない人がほとんどでしたが、中には、飯豊町出身で将来飯豊町で農業をしたいという方や地域おこし協力隊をしてから、地方に若者を増やす活動している方もあり多彩な方が多くいました。このような方々と連携し、農業を超え、飯豊町の良さをアピールできる機会でした。

広報委員

船山 寿一
齊藤 稔
高橋 幸子
小川とよ子
藤野 更織

編集後記

新しく農業委員に五名の方が就任されました。新農業委員紹介にもありますが、みなさん、意欲的に農業や農地について取り組んでいきたいという言葉に力強く思いました。

今年、全国的には異常気象の連続でしたが、我が飯豊町は、水稲作況が平年並みのことで安堵しています。農地中間管理機構等、今までにない農業施策が始まりました。それらも含めて学習し皆様に伝えていきたいと考えておりますので、今後とも農業委員会について、ご理解ご協力よろしくお願いいたします。

農地法許可締切日 ・ 総会開催予定日

【各種許可申請等は、下記締切日にご注意のうえ提出ください。】

(平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月)

許可申請締切日	総会 予定日
10月10日(金)	10月24日(金)
11月12日(水)	11月25日(火)
12月 8日(月)	12月22日(月)
1月13日(火)	1月23日(金)
2月12日(木)	2月25日(水)
3月12日(木)	3月25日(水)

町ホームページから
さらに情報を!

農業委員会のお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。

<http://www.town.iide.yamagata.jp/>